

# ようりゅうかんのんぞう 木造楊柳観音像

市指定有形文化財  
(彫刻)

婦中町萩島 699  
善導寺所有



木造楊柳観音像

楊柳観音像は、高さ 46 cm、ふっくらした顔立ちで、やさしくほほえみかけている素朴で美しい立像です。この仏像は、17 世紀末の円空の作と伝えられています。円空の作った彫刻は、愛知・岐阜・三重・滋賀などにたくさん見られますが、東北や北海道、この富山にもいくつか作品が残っています。円空の作品は、壮年期の作と思われる太いずんぐりとした作品と、晩年のものと思われる直線的なスマートな作品に分けられます。直線的な衣文をもつ楊柳観音像は、晩年の作品でしょうか。見る者が心ひかれる仏像です。

しかし、善導寺では、この仏像を聖徳太子の作として金沢の極楽寺からもってきたと伝えています。



善導寺



萩の島下車（地铁バス）徒歩3分